



天文資料

2023年 2月号

令和4年度 第11号 (2月号)

令和5年1月26日

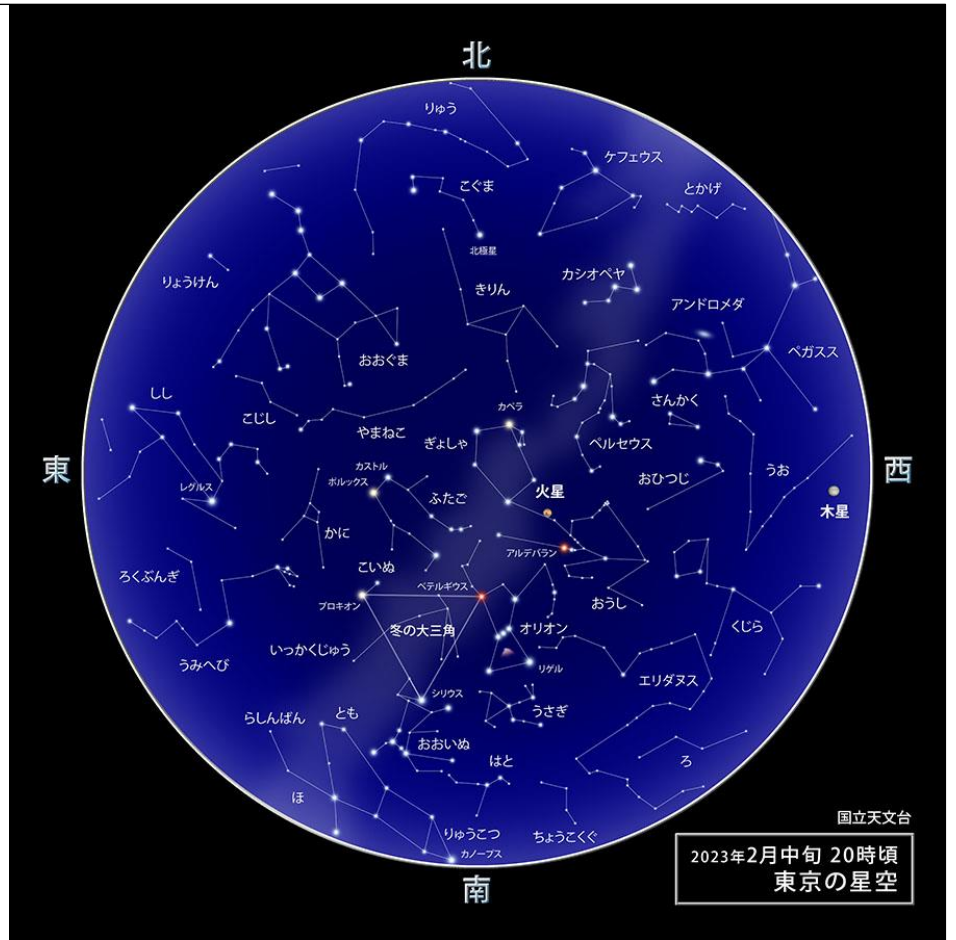
発行：佐世保市少年科学館

佐世保市少年科学館



＜冬と春の星空＞

日の入り後に空が十分暗くなった頃、冬の星座が見えています。冬の星座にはたくさんの明るい星がありますので、明るい星を頼りに星座をたどってみましょう。夜が更けると、冬の星座と入れ替わるように、しし座やおとめ座、北斗七星など、春の星たちが東の空から次々と昇ってきます。夕方の西の低空には金星と木星が見えます。また、頭の真上近くに



は火星が見えます。月が、22日、23日には金星と木星に、28日には火星に近づきます。2月は、オリオン座にある「オリオン大星雲」を見るのに良い時期です。肉眼で見えるほど大きくて明るいガス星雲を、この機会に探してみましょう。

- ・ 3日 節分
- ・ 4日 立春(太陽黄経315度)
- ・ 6日 満月(2023年で最も遠い満月)
- ・ 11日 建国記念の日
- ・ 14日 下弦
- ・ 19日 雨水(太陽黄経330度)
- ・ 20日 新月
- ・ 23日 天皇誕生日
- ・ 27日 上弦



天体観望会のお知らせ

2月25日(土)18:30~(2月10日(金)9:00から受付開始)

3月11日(土)18:30~(2月25日(土)9:00から受付開始)

電話予約制(23-1517) 定員40名

当日が雨天、曇天の場合はプラネタリウムで星座解説を行います。

観覧料:小中学生150円、高校生以上320円